

## 2022年度第1回獣医同窓会理事会議案書

## I. 報告事項

## 1. 学園、大学および獣医類の近況について

## (1) 人事

## 教員の退職

教授	内田 郁夫	(獣医学類 獣医細菌学ユニット)
教授	加藤 敏英	(獣医学類 生産動物外科学ユニット)
教授	大杉 剛生	(獣医学類 実験動物学ユニット)
教授	中出 哲也	(獣医学類 画像診断学ユニット)
教授	北澤 多喜雄	(獣医保健看護学類 動物生命科学ユニット)
教授	菅野 美樹夫	(獣医保健看護学類 動物医療学ユニット)
准教授	川本 哲	(獣医学類 生産動物内科学ユニット)
嘱託助手	富田 彬正	(獣医学類)
嘱託助手	八重樫 里菜	(獣医学類)

## 教員・職員の新規採用

教授	秋庭 正人	(獣医学類 獣医細菌学ユニット)
助教	村上 高志	(獣医学類 生産動物外科学ユニット)
助教	出口 辰弥	(獣医学類 伴侶動物内科学ユニット)
助教	中村 達郎	(獣医学類 獣医薬理学ユニット)
助教	藤本 政毅	(獣医学類 実験動物学ユニット)
助教	尾針 由真	(獣医学類 医動物学ユニット)
助教	松山 亮太	(獣医学類 獣医疫学ユニット)
助教	山本 集士	(獣医学類 伴侶動物外科学ユニット)
嘱託教授	大谷 新太郎	(獣医学類 生産動物医療学)
嘱託助手	長谷川 寧々	(獣医学類 伴侶動物医療学)
嘱託助手	蘇武 なつみ	(獣医学類 生産動物医療学)
嘱託助手	高木 楓	(獣医学類 感染・病理学)

## 教員の昇格

教授	高橋 優子	(獣医保健看護学類 動物と人の関係学ユニット：元准教授)
教授	能田 淳	(獣医保健看護学類 動物と人の関係学ユニット：元准教授)
教授	郡山 尚紀	(獣医保健看護学類 動物と人の関係学ユニット：元准教授)
准教授	内田 玲麻	(獣医学類 人獣共通感染症学ユニット：元講師)
講師	守屋 大樹	(獣医学類 獣医生理学：元助教)
講師	佐藤 綾乃	(獣医学類 生産動物外科学ユニット：元助教)
講師	田村 昌大	(獣医学類 伴侶動物内科学ユニット：元助教)

## (2) 第73回獣医師国家試験成績 (別資料①)

## (3) 志願者、入学者状況

獣医学類 全入試区分志願者合計 1,609名 (前年1,064名、志願者前年比151.2%)

合格者366名(前年404名) 入学者124名(前年180名)

獣医保健看護学類 全入試区分志願者合計 241名 (前年210名、志願者前年比114.8%)

合格者123名(前年131名) 入学者79名(前年68名)

循環農学類 206/374名、食と健康学類 56/108名、管理栄養士コース 40/92名

環境共生学類 118/283名 (入学者/志願者)

総計 入学者623名(前年671名) 志願者2,707名(前年2,113名、志願者前年比127.7%)

## 2. 獣医同窓会および校友会について

### (1) 獣医同窓会(URL : <http://rakunovet.jp/>)

A. 新入会員 : 27/138 名 (第 53 期生)

B. 同窓会会員のご逝去 (2021 年 4 月から 2022 年 3 月までで事務局に連絡を受けたもの)

森村 祐子氏 12 期卒 2021 年 7 月 10 日

中村 考 氏 15 期卒 2021 年 7 月 22 日

騰川 和彦氏 12 期卒 2021 年 8 月 7 日

後藤 忠彦氏 9 期卒 2021 年 8 月 28 日

奥本 利美氏 8 期卒 2021 年 9 月 7 日

C. 同窓会誌「三愛第 51 号」の発行について

編集長 : 華園 究 (35 期、獣医学類)

HP での公開と三愛ダイジェスト版の発行済

公開 URL : <https://rakunovet.jp/member/books.html> (閲覧はログインが必要です)

D. 同窓会誌「三愛 50 周年記念誌」の制作について

編集委員 : 南 繁 (6 期)、加藤 清雄 (5 期)、中出 哲也 (12 期)

製作経緯 : 昨年度「三愛第 50 号」を発刊したが、COVID-19 蔓延初年度であったこともあり、記念特集号を組むなどの検討が十分にできずに「三愛第 51 号」の発刊となった。これまでの同窓会の歩みを改めて紹介し、記念誌として風化させないために「三愛 50 周年記念誌」の制作を執り進めた。2022 年度一般会計予算の事業費・通信費等として計上予定である (別資料②)。

E. 第 16 回三愛賞・同窓生の部 授賞式の開催

2021 年 10 月 11 日 15 時～ 動物医療センター本館 2 階大会議室

表彰者 : 要田 正治 (18 期 : 前 JICA 専門員)

参集者 : 酪農学園獣医同窓会役員、顧問、その他 合計 20 名

※三愛 51 号もしくは「<https://rakunovet.jp/archives/2273.html>」で公開

F. 支部同窓会 活動状況

COVID-19 蔓延の影響により助成申請無し

G. 卒業生への終身会費納入のための案内の実施

2021 年度は全体卒業式後に開催される学類別学位記授与式を卒業生ならびに教員のみの縮小規模で行い、卒業生へのメッセージと三愛ダイジェスト版および振り込み用紙を同封した同窓会費納入のお願いを発送した。

H. 同窓会役員体制について

2021 年度第 2 回同窓会理事会において、COVID-19 蔓延により滞った同窓会運営を建て直したうえで次期役員体制に引き継ぐことが了承された。これにより、会長・副会長については延長とした 1 年分を遡り任期 3 年を守る形で残任期間の 2 年間は現体制のまま留任することとなり、2023 年度までの役員体制は以下の通りとなる。

・会長 : 南 繁 (6 期)、副会長 : 中出哲也 (12 期)、廣田 和久 (16 期)

I. 理事の就任および交代について

理事

・新規 : 53 期 確認中

・未確定 : 52 期 確認中

#### J. 事務担当役員について

本同窓会会則では、「事務局長および会計局長は、会長が指名をする。また、必要に応じて各次長を置くことができる（会則9条（4）」とある。昨年度まで三好健二郎先生（28期）が1人で事務局長を担当していたが明らかに業務過多であり、今年度より交代した伊丹貴晴先生（37期）の業務過多となることが明らかである。また、事務局長の業務を引き継ぐ期間が設定されていないことも問題である。そこで、以下の案を提案する。

- ・今年度のみ引き継ぎ期間として事務局次長を三好健二郎先生に依頼し、来年度は別の事務局次長を1名選出する。

#### (2) 交友会(<https://kouyukai.rakuno.org/>)、学園同窓会(<https://rakuno.org/>)

##### A. 機関誌の発行

- ・学園同窓会：「同窓会通信 68-70号」の発行(<https://rakuno.org/archives/newsletter>)
- ・同窓会交友会：「交友会会報 No.28」の発行(<https://kouyukai.rakuno.org/archives/newsletter>)

##### B. ホームカミングデー

- ・2021年度はCOVID-19蔓延の影響により中止

#### 3. その他

## II. 審議事項および協議事項

### 1. 2021 年度収支決算および監査報告について（別資料③）

### 2. 2022 年度事業計画案について

#### (1) 理事会開催

第 1 回：2022 年 5 月 6 日（金）19 時～（オンライン会議）

第 2 回：事務担当役員の業務負担の軽減のため対面ならびにオンラインによる開催ではなく書面ならびにメールによる協議をご検討いただきたい。

#### (2) 第 19 回代議員会開催

日時：2022 年 6 月 3 日（金）19 時～（オンライン会議を予定）

第 17・18 回が COVID-19 拡大防止のため書面開催予定だったが出来なかったため第 17・18・19 回を合同で書面会議とオンラインでの意見交換会を検討中。

#### (3) 同窓会誌「三愛第 52 号」の作製（Web 配信およびダイジェスト版発行）

- ・編集長：内田 玲麻 先生（42 期）に依頼済み。

- ・ダイジェスト版：卒業生や終身会費納入案内に有用であるため本年度も発行を予定

- ・編集作業について：昨年はレイアウトのみではなく原稿の受付、催促等の連絡作業などについて北海道リハビリ社に委託し、編集長ならびに編集に携わる者の作業負担の軽減を行うことができたため、本年も同様の対応としたい。

#### (4) 三愛賞・同窓生の部（第 17 号） 授賞式の開催

植田 啓一 氏（27 期：沖縄美ら海財団総合研究センター動物研究室 室長）

##### ・選考理由

植田氏は、1996 年に酪農学園大学獣医学科を卒業され、沖縄海洋生物飼育技術センターに就職されました。その後 2002 年から沖縄美ら海水族館に勤務され、2013 年に博士・獣医学を取得されました。その間、一貫してイルカの健康管理に関する調査研究とその実践的な応用について尽力されました。特に尾ひれを失くしたイルカの「ふじ」における人口尾ひれのプロジェクトは、大きな話題となり、ドラマ、映画にも取り上げられ、酪農学園大学の名前も大きく取り上げられました。植田氏のこれらの貢献は、酪農学園大学獣医学科卒業生として誇るべき活動であり、三愛賞を授与するに値するものとして推挙する。

##### ・授賞式日程（案）

日時：2022 年 10 月 7 日 13 時～ ＊例年本学保護者懇談会の前日に設定

場所：未定（COVID-19 蔓延状況を見ながら開催方法を含め検討）

参集者：酪農学園獣医同窓会役員、顧問、その他

##### ・記念公演の延期について

昨年度に引き続き COVID-19 感染拡大予防の観点より授賞式会場としてきた学内中央館学生ホールの使用制限、使用人数規制など学生の動員にも制限を受けている。よって、記念講演は延期とし、三愛賞授与のみ前述の日程にて行うことを提案する。来年以降、記念講演もしくはそれに変わる方法で主には現役学生を中心に講演をいただく方法を検討したいと考えている。

#### (5) 三愛賞・卒業生の部（第 15 号）

2021 年度は検討の結果該当者無しであったが、2022 年度の選定法を協議したい。

#### (6) 三愛賞・同窓生の部（第 18 号）、三愛賞・卒業生の部（第 15 号）、特別三愛賞（第 11 号）

##### A. 選考委員会構成員の選定

昨年度は、南 繁（会長）、中出 哲也（副会長：伴侶動物関係者）、廣田 和久（副会長）、石島 力（公務員関係者）、加藤 敏英（生産動物関係者）で構成

- ・同窓生の部については HP 等で公募も検討

- ・2022 年 12 月に選考委員会を開催して候補者を選定し審議（審議法について協議）

(7) 支部同窓会および記念同期会の開催に係わる助成

- ・支部同窓会へは都度申請されたものに関し助成
- ・記念同期会：  
本年度記念卒期 6期 50周年、24期 30周年、34期 20周年、44期 10周年  
→上記以外の延期になっている卒業期も含め助成を行う

(8) 同窓会室の大型モニターの利用法について

同窓会室(学内 B1 号館獣医学類資料展示室) に設置した 65 インチ台の大型モニターの導入を行い、簡易メディアプレーヤーによる画像ファイルの上映準備がほぼ可能となっている。ただし、放映資料の検討やセキュリティーなどについても検討が必要なため、それらを含めた検討を行っていきたい。また、同窓会室の展示方法や利用方法についてのアイデアを募集している。

3. 2022 年度収支予算案について (別資料④)

本年度事業計画および昨年度実績を基に作成した。

4. その他

以上